

市立保育所運営計画について（概要版）

（市立保育所運営計画より一部抜粋 数値基準日：令和6年3月1日）

5 保育所の現状と課題

現在、本市における保育所は霞ヶ浦地区に市立・民間保育所がそれぞれ1か所、千代田地区には市立2か所、民間保育所3か所の合計7か所となっています。

このほかに、認定こども園が霞ヶ浦地区に2か所、千代田地区に1か所、地域型保育事業所が1か所あり、市全体で11か所の保育施設において、保護者のニーズに応じた保育サービスを提供しています。市立保育所については、三位一体改革により国庫支出金などの補助制度が廃止され、すべて一般財源で賄う一方で、民間保育所における国・県の補助制度は維持・拡充され、延長保育事業や乳児保育事業などの保育サービスを行う民間保育所を支援するものとなっております。

こうしたなか、本市で抱える保育所の課題として、入所児童数の減少が挙げられます。

特に、市立保育所については、2施設において、利用定員の半数を満たさない状況となっております。

（旧）図7 市内保育所別入所状況（令和5年3月1日時点）

保育所名	霞ヶ浦地区		千代田地区				
	第一保育所	霞ヶ浦保育園	やまゆり保育所	わかぐり保育所	のぞみ保育園	プルミッコ保育園	千代田保育園
利用定員	50	80	130	120	100	150	164
入所児童数	16	71	88	57	91	140	115
入所率	32.0%	88.8%	67.7%	47.5%	91.0%	93.3%	70.1%

（新）図7 市内保育所別入所状況（令和6年3月1日時点）

保育所名	霞ヶ浦地区		千代田地区				
	第一保育所	霞ヶ浦保育園	やまゆり保育所	わかぐり保育所	のぞみ保育園	プルミッコ保育園	千代田保育園
利用定員	50	70	130	120	90	150	164
入所児童数	14	70	81	53	82	146	109
入所率	28.0%	100.0%	62.3%	44.2%	91.1%	97.3%	66.5%

このようなことから、保護者が求める保育サービスの拡充を図るため、効率的な職員の配置とともに、市立保育所の民営化による合理的な保育所運営と保育所の適正配置の検討が急務となっております。

7 市立保育所民営化計画

市立保育所においては、国基準に沿って、独自の職員配置を行い保育内容の充実・拡大を図ってきたところですが、保育事業に対する国からの支援は、市立から民間事業者へと移行しております。

このことから、民間保育所では人材不足等により対応できない子どもの受け入れや緊急時の受け入れなど、市立保育所における役割を考慮しつつ、民間事業者に任せることも有効な手段となることから、市立保育所の民営化は必要であると考えます。

(1) 今後の市立保育所運営方針

ア 第一保育所

霞ヶ浦地区の中央に位置する保育施設であり、昭和 61 年度に改築し保育所では最も古い施設です。受入児童数は、年々減少し、令和 6 年 3 月 1 日現在 14 人となっています。(令和 6 年 4 月 1 日現在 8 人)

霞ヶ浦地区においては、現在、2 つの社会福祉法人と 1 つの学校法人によってそれぞれ民間保育所と認定こども園の運営が行われております。

第一保育所につきましては、施設そのものを主体とした民営化は図らず、令和 6 年度から入所受入れを制限しており、既存の民間保育施設への移行を促すとともに、既存利用者に係る保育の提供を確保しながら、最終的に令和 7 年 3 月 31 日をもって廃止にする方針とします。

廃止後の施設の跡利用については、子育て施策などに対応できる、別機能の施設への転用等も含めた活用方法について、検討を進めるものとします。

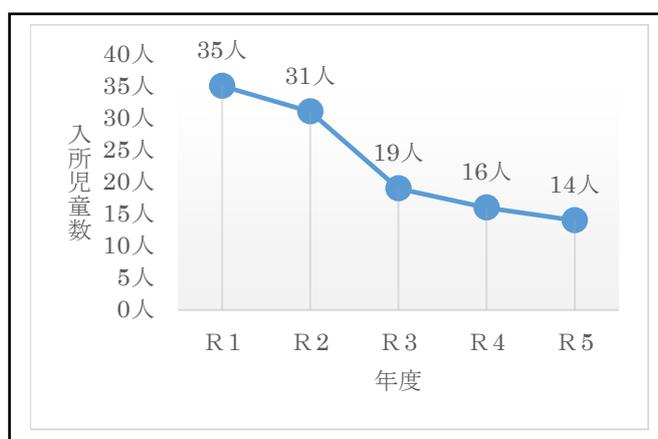
イ やまゆり保育所

千代田地区の五反田に位置する保育施設であり、周辺には他の保育施設が存在しておりません。

令和 6 年 3 月 1 日現在の児童数は 81 人。(令和 6 年 4 月 1 日現在 68 人)



入所児童数の推移

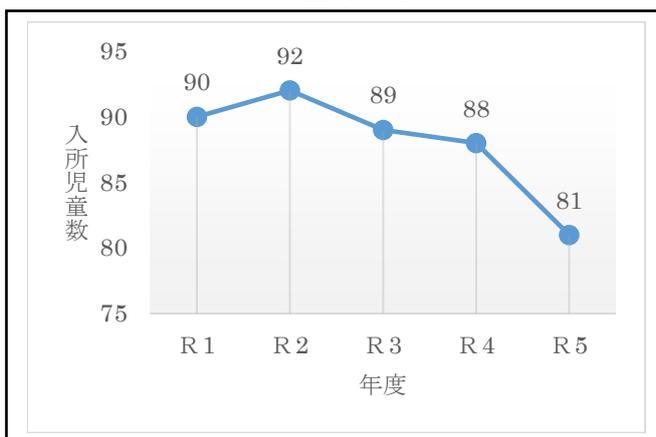


施設は平成9年築と、市内保育施設の中では一番新しく、かつ、施設規模が大きいため、受け入れ人数も多く確保でき、乳児の保育受入に係る施設設備を有しています。

今後は、児童数の推移や保育の需要量、正職員である保育士数の状況などを踏まえ適切な保育所運営を図りながら、多様化する保育ニーズに対応するため、民営化を進めていきたいと考えております。

なお、民営化にあたっては、保育施設そのものを民間事業者に移譲するもので、基本的に土地・建物を売却して、民間事業者が運営する民設民営方式を検討しておりますが、民営化の公表から実施まで、保育士等の確保や保護者への丁寧な説明、意見の反映や児童への配慮、適正な事業者選定など、最低でも2年程度を要すると考えておりますので、令和8年4月1日の開園を目途に進めるものとしします。

入所児童数の推移



ウ わかぐり保育所

千代田地区の下稲吉に位置する保育施設で、民間の保育施設が複数ある市街地にも比較的近い場所に位置しています。令和6年3月1日現在の児童数は53人。（令和6年4月1日現在41人）



施設は平成6年築と、市内保育施設の中では、やまゆり保育所に次いで2番目に新しい施設であるが、乳児を受け入れる施設や設備が不足しています。

市内のほぼ中央に位置する、わかぐり保育所については、支援を要する児童の受入れなど、公立としての役割を担う保育所として、地域の民間保育事業者と連携し、市内保育の資質向上を図るため、当面の間は市立保育所として運営を維持していきます。

ただし、多様化する保育ニーズや国の動向などを踏まえ、今後の保育行政を取り巻く環境に変化が見られる場合には、市立保育所としての在り方について、改めて検討をしていくこととします。

入所児童数の推移

